

6 計画の推進における政策・施策

(1) 6つの政策と13の施策

POINT!

6つの政策と13の施策に取り組み、岡山市の目指す教育の実現を図ります。

本計画では、第2期岡山市教育大綱に則した教育行政の運営を行うとともに、現状と課題を踏まえ、6つの政策と13の施策を推進していきます。

「中学校区を単位とした学校園一貫教育～岡山型一貫教育～」と「岡山市地域協働学校」を2つの柱として

6つの政策で自立に向かって成長する子どもを育成します

政策1

主体的な学びの推進による
確かな学力の育成

- 【施策】
- 一貫した学びの推進
 - 豊かな学習資源の活用推進



政策2

人や自然、文化との関わり
を通じた豊かな心の育成

- 【施策】
- 思いやりの心や規範意識、向上心の育成
 - 岡山を愛する心と国際感覚の育成



自立に向かって成長する子ども

自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども

自分を高める

豊かな人間性

共に生きる



政策3

健康教育の充実による
健やかな体の育成

- 【施策】
- 体力づくりの充実と安全教育の推進
 - 食育の推進



政策4

一人一人の育ちを支える
指導・支援の充実

- 【施策】
- 一人一人を大切にしたい集団づくりの推進
 - 一人一人の課題に応じたきめ細かな支援



未来へつながる
教育

ESD・SDGs

政策5

学校園の教育環境の充実

- 【施策】
- 教職員の資質・能力の向上と支援体制の充実
 - 安全・安心で快適な教育環境の整備



政策6

家庭、地域社会の
教育環境の充実

- 【施策】
- 家庭の教育力向上への支援
 - 地域社会の教育環境の充実
 - 家庭、学校園、地域社会の協働体制の確立



縦のつながり

中学校区を単位とした
学校園一貫教育
岡山型一貫教育

横のつながり

- 岡山市地域協働学校
- ・中学校区を一つの地域と見なし、学校園、家庭、地域社会等がそれぞれの役割を果たす
 - ・保護者、地域住民等が学校運営に主体的に関わる

人権尊重の理念に基づく教育の推進

岡山市市民協働による自立する子どもの育成を推進する条例（岡山っ子育成条例）

(2) 「自立に向かって成長する子ども」と6つの政策のつながり

POINT!

「自立に向かって成長する子ども」を、第2期岡山市教育大綱⁵で示された「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」と重ね合わせ、6つの政策を推進します。

岡山っ子育成条例¹の理念を踏まえた「自立に向かって成長する子ども」の育成に向け、6つの政策を推進していきます。その前提として、「人権尊重の理念に基づく教育の推進」の考え方を全ての政策に反映していきます。本計画では、予測困難で変化の激しい時代だからこそ、「自立に向かって成長する子ども」の姿に、教育大綱で目指す子どもの姿「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」を重ね合わせ、6つの政策によりこれからの時代に求められる子どもの資質・能力を育成していきます。

全ての政策が目指す子どもの育成につながるよう、教育大綱で示した「5つの力」を測る評価指標と、「5つの力」を育む上での基礎としての2つの目標を、教育委員会全体が意識するとともに、政策ごとに評価指標を設定し、毎年進行管理を行っていきます。なお、目標達成年度については、岡山市第六次総合計画後期中期計画⁴及び教育大綱との整合性を図り令和7年度としています。

○第2期岡山市教育大綱の評価指標及び目標

育む5つの力を測る評価指標

| 指標 | 基準値 (R1) | 目標値 (R7) |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----------------------|
| 自分の考えを整理して伝えることができる児童生徒の増加【全国学力・学習状況調査 ¹⁷ の記述式問題の正答率の対全国比を1以上にする。】 文部科学省「全国学力・学習状況調査」 | 小6 国1.00 算1.01 中3 国0.97 数0.96 | 対全国比を1以上に |
| 情報を収集し、考えをまとめて発表している児童生徒の増加【探究的な学習をしていると感じる児童生徒の割合を全国平均レベル以上にする。】 文部科学省「全国学力・学習状況調査」 | 小6 67.5% 中3 59.9% | 全国平均レベル以上に |
| 協力しようとする児童生徒の増加【協力して取り組んだことがうれしそうと感じる児童生徒の割合を基準値(R1)から5ポイント以上上昇させる。】 文部科学省「全国学力・学習状況調査」 | 小6 89.5% 中3 83.9% | 小6 94.5% 中3 88.9% |
| 人を大切にできる児童生徒の増加【人が困っているときに進んで助けると考える児童生徒の割合を基準値(R1)から5ポイント以上上昇させる。】 「岡山市教育に関する総合調査 ¹⁸ 」 | 小 86.6% 中 84.6% | 小 91.6% 中 89.6% |

基礎としての2つの目標

| 目標 | 基準値 | 目標値 (R7) |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----------|
| 全国平均レベル以上の学力【全国学力・学習状況調査の偏差値 ³⁰ 50以上(英語を含む)】 文部科学省「全国学力・学習状況調査」 | 小6 国51 算50 中3 国50 数50 (R1) | 50以上 |
| 新規不登校児童生徒の減少【新規不登校児童生徒(小・中合計)の出現率0.47%以下】 文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 ³¹ 」 | 0.74% (H30) | 0.47%以下 |

(3) 各政策と施策の概要

POINT!

現状と課題、第六次岡山市総合計画後期中期計画⁴や第2期岡山市教育大綱⁵等の趣旨を踏まえ、岡山市が進める政策と施策の概要について、政策ごとにまとめています。

政策1 主体的な学びの推進による確かな学力の育成

■ 施策1-1 一貫した学びの推進

現状と課題

- 中学校区の学校園が連携して子ども像等を共有し、子どもの学びに係る課題を踏まえた保育・授業研究に取り組む「子どもが輝く学びづくりプロジェクト」を推進してきました。模擬授業³²や事例研究などの実践的な研究が進み、授業改善に重点的に取り組んだ結果、全国学力・学習状況調査¹⁷では、全国平均レベル以上の学力が付きましました。
- 全国学力・学習状況調査や岡山市独自の学力調査の結果をもとに、学校ごとに改善プランに取り組むことで、主体的・対話的で深い学び³³の実現に向けた授業改善が進んでいます。
- 身に付いた知識を関連付けて答えを導き出したり、考えの理由を明確にして説明したりする資質・能力の改善が十分とは言えません。
- グローバル化の進展に対応し、英語力を高める必要がありますが、「英検3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合」は5割に達しておらず、英語力向上への課題があります。

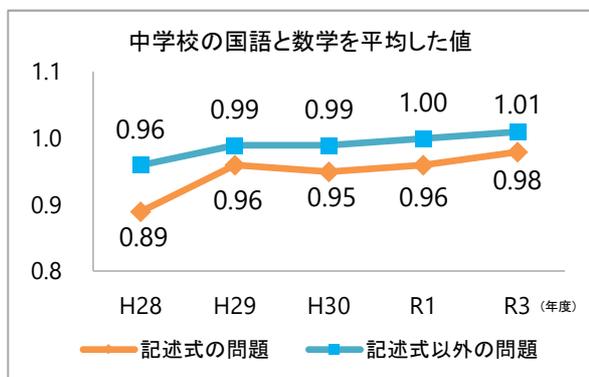
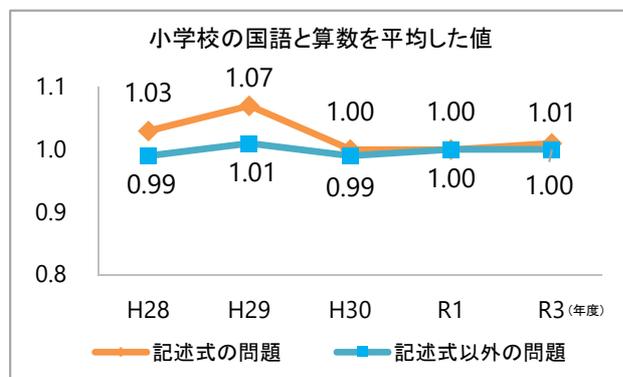
全国学力・学習状況調査の偏差値の推移(岡山市)

| 年度 | | H28 | H29 | H30 | R1 | R3 | |
|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 偏差値 | 小学校 | 国語A | 49 | 50 | 50 | 51 | 50 |
| | | 国語B | 50 | 51 | 50 | | |
| | | 算数A | 50 | 50 | 49 | 50 | 50 |
| | | 算数B | 50 | 50 | 50 | | |
| 偏差値 | 中学校 | 国語A | 48 | 49 | 50 | 50 | 50 |
| | | 国語B | 48 | 49 | 49 | | |
| | | 数学A | 49 | 49 | 49 | 50 | 50 |
| | | 数学B | 48 | 49 | 49 | | |

(資料)文部科学省「全国学力・学習状況調査」

※R2は実施なし

全国学力・学習状況調査の正答率の対全国比 ※対全国比:(岡山市平均/全国平均)



(資料)文部科学省「全国学力・学習状況調査」※R2は実施なし

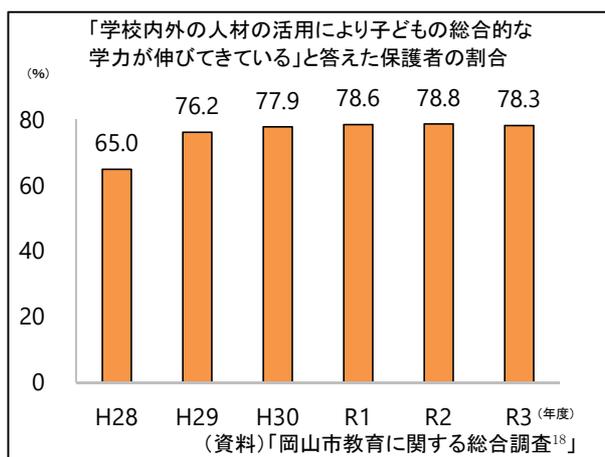
施策の方向性

- 「中学校区を単位とした学校園一貫教育～岡山型一貫教育～」をさらに進め、就学前教育から学校教育等までの発達段階に応じた継続的な学習指導や支援を充実します。
- 主体的・対話的で深い学び³³の実現を目指し、探究的な学習活動を取り入れたり、子ども同士が考えたことや伝えたいことを表現したりするなど、学んだことを次の学びや生活に生かす資質・能力を育む授業や、グローバル化等に対応した英語教育等の充実を図ります。

■ 施策1-2 豊かな学習資源の活用推進

現状と課題

- 豊かな学習資源活用の取組を推進したことで、「学校内外の人材の活用により子どもの総合的な学力が伸びてきている」と答えた保護者の割合は8割近くに達しています。
- GIGAスクール構想¹²で整備し、令和3年度から本格的な活用が始まった1人1台端末の効果的な活用と合わせて、急激に進む情報化への対応が急務です。



施策の方向性

- 地域人材を効果的に活用して探究的な学習を進めるなど、学校園だけでなく、家庭や地域社会と連携して子どもの豊かな学びを育む教育活動を進めます。
- 情報活用能力¹⁴など、今後、子どもに必要な資質・能力を育成するために、ICT¹³や図書資料等を効果的に活用する授業の推進を図ります。



外国語指導助手 (ALT) による外国語教育



中学校総合文化祭

政策 1 の評価指標

| 指標名 | 基準値 (R3) | 目標値 (R7) |
|-----------------------------------------------------|--------------------|------------------|
| 校長による週 2 回以上の授業参観の徹底 | 小 97.8% 中 94.7% | 小 100% 中 100% |
| 「学校内外の人材の活用により子どもの総合的な学力が伸びてきている」と答えた保護者の割合 | 78.3% | 80.3% |
| 授業でコンピュータなどのICT ¹³ を毎日使用する子どもの割合 ★ | 小 4.4% 中 4.7% | 小 100% 中 100% |
| CEFR ³⁴ A1 レベル(英検 3 級等)相当以上の英語力を有する生徒の割合 | 43.3% (R2) | 50% |

★は岡山市第六次総合計画後期中期計画⁴の指標であるため R3 は参考値

| 施策 | 主な事務事業 | 担当課 |
|--------|-------------------------------------|------------|
| 施策 1-1 | ◆岡山っ子スタート・サポート事業 | 教職員課 |
| | ◆習熟度別サポート事業 | 教職員課 |
| | ◆英語教育推進事業 | 指導課 |
| | ◆特色ある学校教育推進事業 | 指導課 |
| | ◆学びづくり推進プロジェクト | 指導課・幼保運営課 |
| | ◆教育課題別研究事業 | 教育研究研修センター |
| | ◆就学前教育の充実 | 幼保運営課 |
| 施策 1-2 | ◆ICTを基盤とした情報活用能力 ¹⁴ 向上事業 | 教育研究研修センター |
| | ◆学校支援ボランティア ²² 事業 | 生涯学習課 |



学校支援ボランティアによる学習支援



1人1台端末を用いた学習

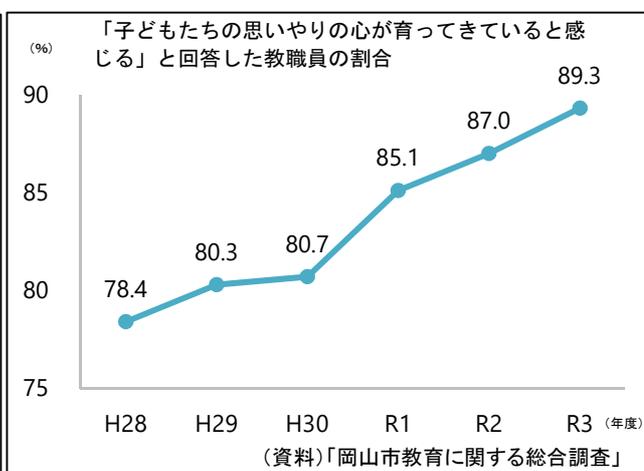
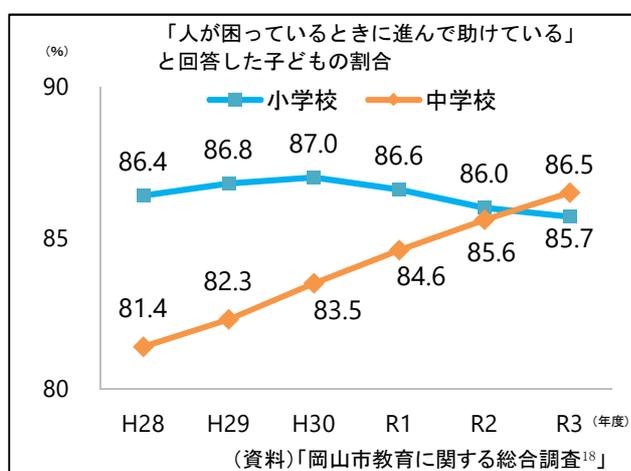
政策2

人や自然、文化との関わりを通じた豊かな心の育成

■ 施策2-1 思いやりの心や規範意識、向上心の育成

現状と課題

- 豊かな心を育むために、自然や芸術などに触れる体験や、子どもが考えたり議論したりする道徳授業の充実を図ってきました。これらにより、「人が困っているときに進んで助けている」と答えた子どもの割合は8割を超えて推移するとともに、「子どもたちの思いやりの心が育ってきている」と感じる教職員の割合も増加しており、思いやりの心や規範意識、向上心をもった子どもの育成につながったと考えます。
- 体験活動に関する事業への参加を希望する人は多く、ニーズが高いことから、各家庭で単独で行うことが難しい体験活動を事業として実施しました。芸術や自然体験を通して子どもの豊かな心の育成につながるように、引き続き効果的に進めていく必要があります。



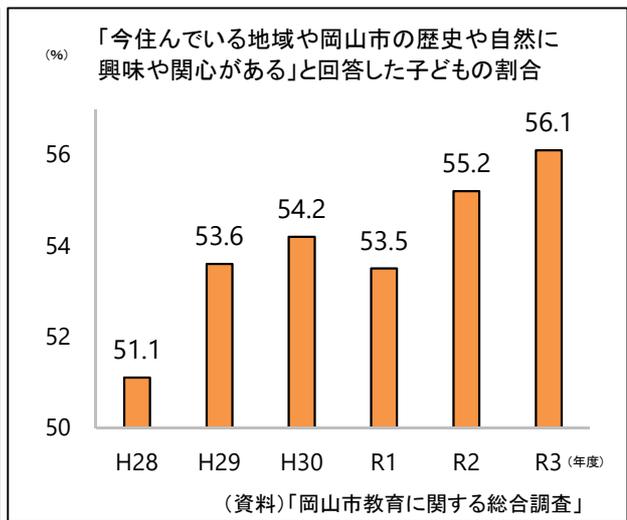
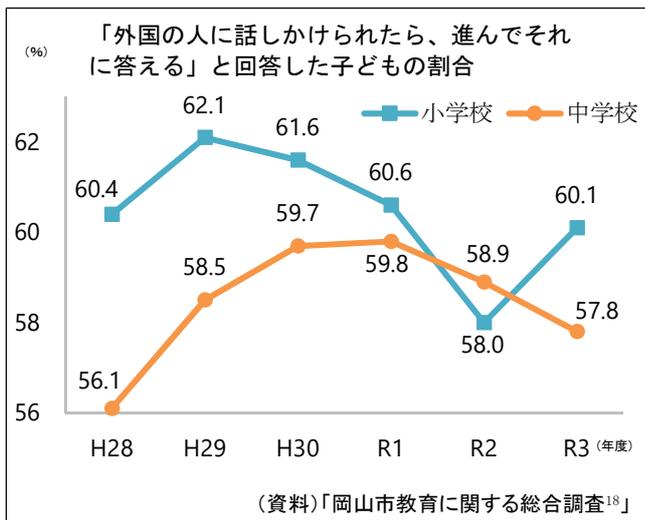
施策の方向性

- 自然や文化芸術に触れる機会により、豊かな感性を育むとともに、道徳科の授業等を通して、思いやりの心や規範意識、向上心を育成します。
- 職業観を醸成し、社会人として必要なマナー等を身に付けるため、発達段階に応じたキャリア教育を推進するとともに、自分らしい生き方を実現するための資質・能力を育成します。

■ 施策2-2 岡山を愛する心と国際感覚の育成

現状と課題

- 「E S D¹¹に係る地域と連携した取組の推進」では、ユネスコスクール³⁵を中心に、地域と連携して各学校の特色を生かしたE S Dに係る取組を推進することができました。
- 「今住んでいる地域や岡山市の歴史や自然に興味や関心がある」と答えた子どもの割合は増加傾向にあり、岡山市地域協働学校¹⁹等の継続的な取組の成果であると考えています。
- 「外国の人に話しかけられたら、進んでそれに答える」と答えた子どもの割合は、令和2年度は小学校では増加したものの、小中学校ともに近年減少傾向にあり、外国語の授業等を通して、コミュニケーションを図ろうとする態度を育成することが必要であると考えています。



施策の方向性

- 豊かな自然環境や文化芸術に触れる機会などの多様な体験活動を、地域の魅力や課題などに気付く活動に結び付けることで、地域の一員としての意識を育みます。
- 地域の自然や歴史への興味・関心を高めるための、文化財や美術館の活用、保存・整備を進めます。



中学生による職場体験



ESD¹⁾に係る地域との連携



オリент美術館での体験講座

政策 2 の評価指標

| 指標名 | 基準値 (R3) | 目標値 (R7) |
|--------------------------------------|--------------------|--------------------|
| 「今住んでいる地域や岡山市の歴史や自然に関心がある」と答えた子どもの割合 | 小 62.4% 中 50.0% | 小 69.5% 中 57.9% |
| 「外国の人に話しかけられたら、進んでそれに答える」と答えた子どもの割合 | 小 60.1% 中 57.8% | 小 64.1% 中 61.8% |
| 文化財施設・講演会等への来訪者数 ★ | 26,615人 (R2) | 47,300人 |

★は岡山市第六次総合計画後期中期計画⁴の指標であるためR3は参考値

| 施策 | 主な事務事業 | 担当課 |
|--------|------------------------------------|----------|
| 施策 2-1 | ◆心豊かな子どもの育成事業 | 指導課 |
| | ◆岡山キャリアスタートウィーク事業 | 指導課 |
| | ◆子ども読書活動の推進 | 中央図書館 |
| | ◆オリエント美術館体験講座 | オリエント美術館 |
| | ◆岡山市ジュニアオーケストラ運営事業 | 地域子育て支援課 |
| | ◆わくわく探険隊 | 地域子育て支援課 |
| 施策 2-2 | ◆ESD ¹¹ に係る地域と連携した取組の推進 | 指導課 |
| | ◆文化財及び埋蔵文化財の発掘調査成果の活用 | 文化財課 |
| | ◆史跡公有化の推進 | 文化財課 |
| | ◆史跡保存整備事業 | 文化財課 |
| | ◆オリエント美術館特別展等の開催 | オリエント美術館 |
| | ◆オリエント美術館と県立美術館等との共同事業 | オリエント美術館 |



岡山市ジュニアオーケストラの定期演奏会



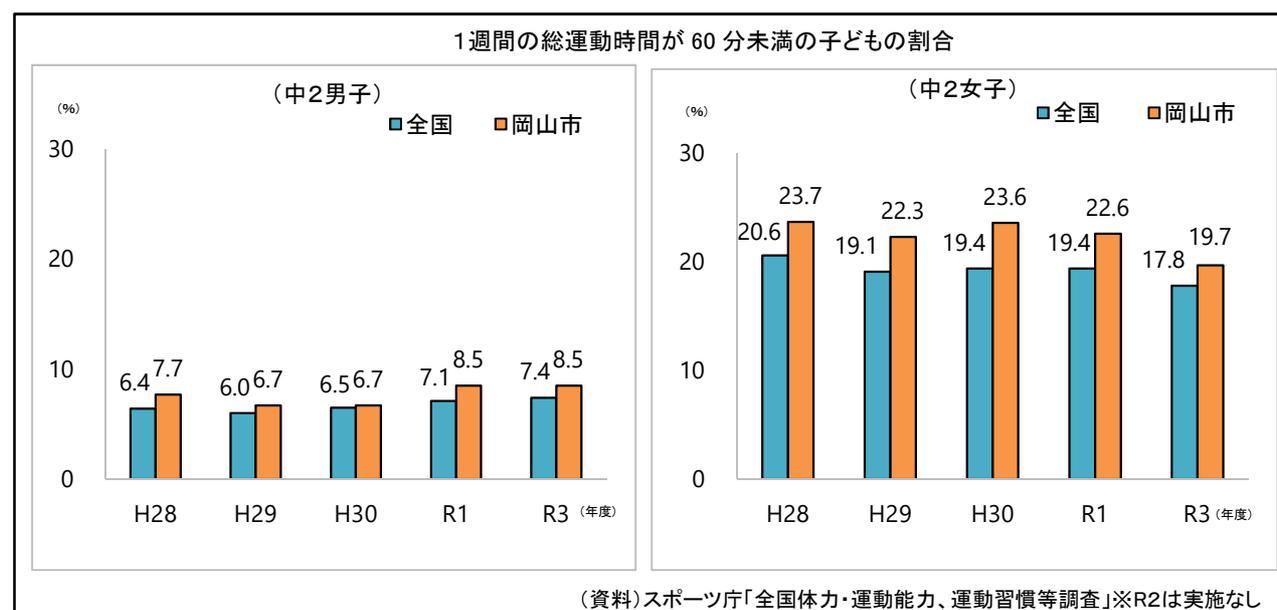
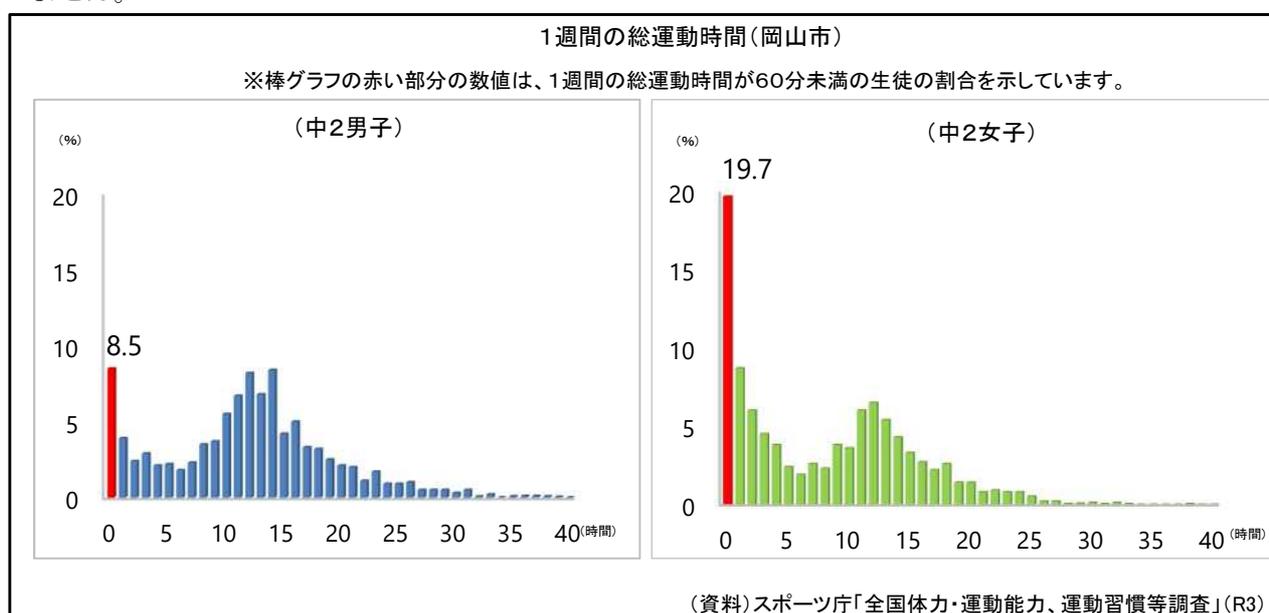
オリエント美術館と岡山県立美術館等との連携
「おとなり美術館」

政策3 健康教育の充実による健やかな体の育成

■ 施策3-1 体力づくりの充実と安全教育の推進

現状と課題

- 運動をする子どもとそうでない子どもの二極化傾向が課題であり、その解決に向け、体育・保健体育科の授業をはじめ、校内での運動習慣の定着に向けた取組を進め、全ての学校で実施することができました。
- 1週間の総運動時間が60分以上の子どもは、概ね目標に近い割合で推移していますが、学校の授業以外でほとんど運動をしない（1週間の総運動時間が60分未満）子どもの割合は改善に至っていません。



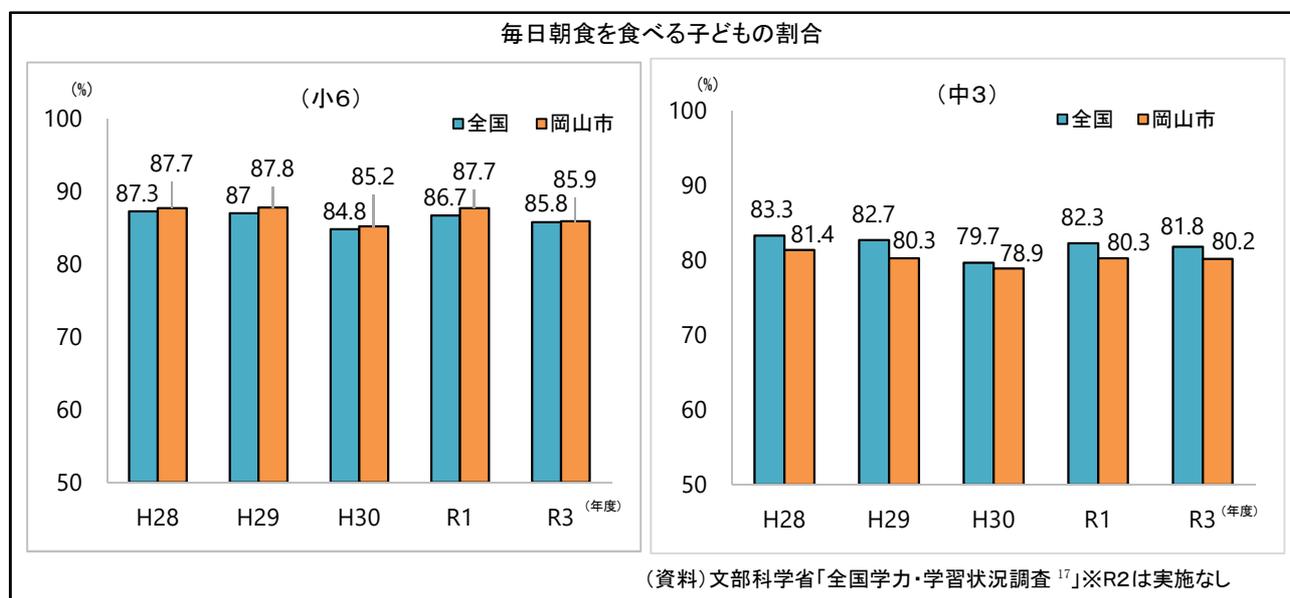
施策の方向性

- 家庭との連携を一層重視した取組を進めることで、日常的で自発的な子どもの運動習慣の定着を図ります。
- 関係機関との連携により、主体的な運動習慣の定着に向けた取組の推進を図ります。

■ 施策3-2 食育の推進

現状と課題

- これまでも子どもや保護者に子ども自身の生活を見直す機会を提供するとともに、食への興味・関心を喚起するための客観的な数値に基づいた食育を推進してきました。しかし、朝食を毎日食べる子どもの割合は目標値に達していません。



施策の方向性

- 子ども自身に係る客観的な数値に基づいて食育を推進するなど、家庭、地域社会と連携しながら、より良い食習慣・生活習慣の定着を図ります。

政策 3 の評価指標

| 指標名 | 基準値 (R3) | 目標値 (R7) |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合 ★ | 中2男子 8.5% 中2女子 19.7% | 中2男子 7.0% 中2女子 19.0% |
| 「朝食を毎日食べる」と答えた子どもの割合 | 83.2% | 100% |

★は岡山市第六次総合計画後期中期計画⁴の指標であるためR3は参考値

| 施策 | 主な事務事業 | 担当課 |
|-------|---------------------------|----------|
| 施策3-1 | ◆実践的安全教育総合支援事業 | 指導課 |
| | ◆学校保健事業 | 保健体育課 |
| | ◆運動習慣定着化事業 | 保健体育課 |
| | ◆子どもの命を守る取組の推進 | 保健体育課 |
| | ◆防災キャンプ推進事業 ¹⁶ | 地域子育て支援課 |
| 施策3-2 | ◆学校給食における食育の推進 | 保健体育課 |
| | ◆客観的な数値を活用した食育事業 | 保健体育課 |



消防局による防災教育



避難訓練の様子（学校での安全教育）



栄養教諭との連携による食育の授業